



# 家庭系ごみ有料化開始から7カ月 分別でさらにごみを減らそう!

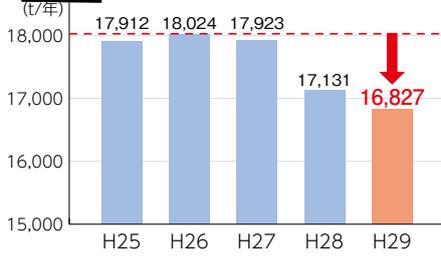
☎1000837

**皆**さんのごみの減量・分別に對するご理解、ご協力のおかげで、もやせるごみが減り、紙類・プラスチック容器類などの資源ごみの収集量が増えています。

平成26年度と比べて、平成29年度はごみ量が減って、ごみ処理費が約600万円減ったごみん。



紙類・プラスチック容器類の収集量



炭生館へのもやせるごみの搬入状況

平成32年度までに目標値を達成できない場合は、ごみ袋の金額設定を見直すんだ!



1人1日あたりのごみ量の推移(資源ごみを除く) ※市調べ

本市が設定した平成32年度のごみ量の目標値(資源ごみを除く)は430g/人・日です。平成28年度のごみ量は535g/人・日でした。家庭系ごみ有料化が2月にスタートした平成29年度は前年から10g/人・日減少し、525g/人・日でした。ごみ量は着実に減ってはいますが、目標値を達成するにはごみ量をあと約100g/人・日減らす必要があります。

## あと100g減らすために

### 3ない運動に取り組みよう!

「買い過ぎない」「作り過ぎない」「食べ残さない」という取り組みが3ない運動です。買い物に行く前に食材の在庫をチェックして、食べられる分だけを買って、調理しましょう。

農林水産省発表の「平成26年度食品ロス統計調査(調査終了)」において、1人1日当たりの食べ残しなどの食品ロスは、40.9gとなっています。

目標の100gまで、残りの60gはどうやったら減らせるでしょうか?分別をするときは、下段にある物の重さを意識してみましょう。

買い過ぎない!  
作り過ぎない!  
食べ残さない!  
3ない運動を徹底しよう!



▼廃棄物対策課 ☎2335338



○レジ袋 5g



○シャンプーボトル 50g



○食品トレイ 5g



○ごはん一膳 100g



○1L紙パック 30g



○割り箸 4g



○卵パック 17g



○ミニトマト3個 50g

身近な物の重さを参考に、減量を心掛けましょう。